

令和5年度 認定こども園の自己評価

社会福祉法人みどり福祉会 ひまわり認定こども園

「認定こども園は、保育・教育の質の向上を図る為、保育・教育の計画の展開や保育教諭等の自己評価結果を踏まえ、当該こども園の保育・教育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するよう努めなければならない。」と保育指針に明記されています。当法人では、このことに基づいて検討し、こども園（組織）としての自己評価について、評価の項目、視点、方法および評価結果の示し方等について標準的な様式として作成いたしました。

認定こども園における自己点検・自己評価

<評価について>

・A、B、C、Dの4段階評価をし、
該当する欄に○をつける。

A：たいへんよい
B：よい
C：一部検討する
D：改善を要する

項目

◎ 保育・教育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育・教育目標について	① 保育・教育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」を踏まえ、園児の成長を見据えて教育・保育を行っている。子どもの発達を保証し、これからも健全な心身と考える力を培うことが出来るよう、職員が協力して実践に努めていきたい。 研修や職員会議を通して、取り組むべき課題を共有し、資質向上に努めている。更に、子どもの人権を大切にする研修をしていく。
	② 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	③ 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	④ 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育・教育について	① 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				遊びや生活の計画を立て、記録・反省することで保育を振り返り、翌週や翌月の遊びや生活に必要な準備や環境設定を行っている。保育士間の共有や検討を重ね向上に努める。支援の必要な園児は、家庭、関係機関と連携を取りながら、個別の指導計画を立て、特性に応じた援助が出来るように配慮している。
	② 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	③ 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	④ 評価結果を基に、保育・教育の改善に努めているか。		○			
日時程	① 一日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか。	○				子どもの年齢に応じた流れで過ごしている。個々の発達に応じた配慮も必要。
行事について	① 行事の種類や実施回数は適切か。	○				感染症が緩和され、行事等に対する参加人数も制限を少しずつ広げ、子どもの姿を見てもらえることで、子ども達の意欲を高められた。引き続き行事の見直しをしていきたい。
	② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	③ 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	④ 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経 営 組 織	分 掌 ・ 体 制	① 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			職員の仕事の分担においては的確であり、クラスの仕事だけでなく、他のクラス、全体と進んで協力する体制が整っている。気づきを大切にすることを共有の課題として努める。
		② 職員の配置は適材・適所か。	○				
		③ 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運 営	① 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			定期的、状況によっては臨時に職員会議を開き、情報交換、共通理解を図っている。参加できない職員は記録や報告で周知する。世代問わず積極的な発言が出来るようになっていきたい。
		② 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。			○		
	年 齢 別 ・ ク ラ ス 経 営	① 年齢別・クラス目標は、保育・教育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○			各年齢、クラスの実態に応じた保育目標を設定している。異年齢間の活動は通常部屋の仕切りをオープンにして、異年齢児との交流ができていますので、効果的な活動ができています。保育の記録や評価反省を行いながら、適切な保育、活動が出来るようにしていく。
		② 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。			○		
		③ 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		④ 評価、資料（諸記録）を集積しているか。		○			
	保 健 ・ 安 全 指 導	① 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				避難訓練は年間計画を立て、さまざまな災害に対して対応できるように職員の意識、判断力を高めていく。交通安全指導は機会を設けて行っているが、関係機関の指導の実施も行っていきたい。園児の健康状態については保護者と連絡を取り合い、園児の病気については掲示板で知らせ予防に努めていく。
		② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		③ 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成の為家庭への啓発を行っているか。	○				
情 報 に つ い て	① 乳幼児や保護者に関する個人情報 を 適正に取り扱っているか。	○				園で知り得た園児、保護者の個人情報の守秘義務を遵守している。書類等の取扱いを十分理解し、管理や処理を行っている。	
	② 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。		○				
施 設 ・ 設 備	① 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				月2回の安全点検、月1回の消防設備の自主点検を行い、改善、整理、保管に務めて、安全を確認している。不審者対応は防犯カメラを設置し、対応するとともに訓練にて安全確保に努めている。保護者へは掲示板やコードモン(アプリ)を使用し、連絡事項の確認や感染症の状況を知らせている。活動内容は写真等で掲示板に載せ紹介している。	
	② 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	③ 不審者等に対する周到的配慮を行っているか。		○				
	④ 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
開	施設間交流・連携	① 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、（乳）幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるなど配慮や援助・支援を行っているか。		○			姉妹園との交流を行い一緒に過ごすことで関係性も見られる。他の施設に関してはまだ感染症の心配から行えなかったが、今後取り組みを考えていく。小学校からの訪問や研修会に参加し、小学校との連携や情報交換の機会を持って、就学に向けて子どもたちがスムーズに移行できる情報を提供できた。
		② 参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校等の教育を理解しているか。			○		
		③ 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。			○		
か	家庭との連携・地域社会	① 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		今年度は年長組の祖父母の行事への参加が実現できた。地域の方や地域社会とは戸外の活動や時間を短くしての活動ができ、ふれあうことが子ども達にも地域の方々にもよい交流をすることが出来た。
		② 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		③（乳）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		④ 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
も	子育て支援の推進	① 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。			○		市で行われる未就園児の親子の子育て体験を受け入れや園見学において保育や活動を体験してもらい、子育てや離乳食等についての情報交換し、交流を行った。療育支援の一環である親子教室にスタッフの一員として参加し、地域の子育て機関との連携を図る。
		② 地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。		○			
		③ 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		④ 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		⑤ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
情	報の発信	① 園だより・クラス便り、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				園だより、クラスだよりを毎月発行している。園児の生活や遊び、活動の様子を写真やコメントで掲示板に載せて知らせている。
		② 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
外	部評価	① 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				○	地域や保護者の意見を施設運営に反映させているが第三者評価は今後導入を検討している。
		② 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			